

日本学士院第100回授賞式記念DVD作成に関する公募審査基準

I. 採択案件の決定方法

提案された企画について委員会で審査を行い、最も評価の高い1件を採択案件に決定する。

II. 審査方法

企画提案書に基づき、日本学士院に設置された日本学士院第100回授賞式記念DVD製作者選定委員会（以下「委員会」という）において書類選考を実施。また、必要に応じて審査期間中に提案の詳細に関する追加資料の提出を求めることもある。

III. 評価方法

評価は下記の各項目について次の評価基準による5段階評価とし、委員会の各委員が各々評価した結果の合計を当該提案者の得点とする。落札予定者は、各提案者の得点をもとに決定する。

〔評価基準〕

大変優れている＝5点 優れている＝4点 普通＝3点
やや劣っている＝2点 劣っている＝1点

〔評価項目〕

(1) 製作構想（構成及び演出）

- ①製作構想が碩学の府として伝統を持つ日本学士院のイメージに合致していること。
- ②製作構想に対してシナリオが具体的に作られていること。
- ③構成が自然でわかりやすいこと。
- ④構成にメリハリがあり、飽きがこないこと。
- ⑤全体の構成の中で、授賞式の映像や受賞者のインタビューが適切に使われていること。
- ⑥過去100年の授賞式等の貴重な資料／映像を可能な限りまんべんなく利用していること。
- ⑦BGM、ナレーション、デザインに統一感があり、センスが認められること。

(2) 製作体制について

- ⑧本製作物を作るための十分な実績があり、かつ製作構想を実施するのに適当なスタッフを揃えていること。

(3) 製作スケジュール

- ⑨製作スケジュールに無理がないこと。

(4) 見積書について

- ⑩提案内容に対して、妥当な経費が示されていること。